

令和6年度（2024年度） 道徳教育パワーアップ地区別研修会 復講

授業づくりのRPDCA

令和5年3月 熊本県教育委員会



©2010熊本県くまモン

熊本県教育庁市町村教育局義務教育課

道徳教育パワーアップ地区別研修会復講「道徳科の授業づくり」

道徳科の授業や授業づくり
で困っていることや悩んで
いることはありませんか。



©2010 熊本県くまモン

授業づくりの悩みを解決
するために一緒に考えて
いきましょう！



まず、道徳科の授業づくりの
手順(道徳科のおだんご)を
確認！

内容項目
(道徳的価値)

児童生徒
の実態

教材の活用

児童生徒とともに考え、
楽しむ授業に向けて

道徳科授業力向上 手引書

授業づくりのRPDCA

令和5年3月 熊本県教育委員会

©2010熊本県くまモン



児童生徒とともに考え、楽しむ授業に向けて

道徳科授業力向上 リーフレット

授業づくりのRPDCA

平成27年3月に小学校及び中学校の学習指導要領等が改正され、「道徳の時間」が「特別の教科 道徳」と位置付けられました。各学校においては、「自己の(人間としての)生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者とともによりよく生きるための基盤となる道徳性を養う」という道徳教育の目標に向け、様々な工夫を行いながら道徳科の授業に取り組みされていると思います。しかしながらその一方で、「道徳科の授業づくりは難しい」「どうやって発問をつくらふいのだろうか。」との声も多く聞かれます。

そこで、県教育委員会では、「考え、議論する道徳」の実現に向けて、教員一人一人の授業力向上と校内研修等の充実を目指すため本手引書を作成しました。

本手引書では、道徳科授業づくりの基本的な考え方や参考となる学習活動例等を紹介しています。この手引書で紹介する学習活動例等はいずれも一つの工夫の例であり、特定の指導方法を「型」として取り入れることを目指すものではありません。各学校においては、創意工夫を生かした授業づくりを進めるために、指導方法を工夫する上で参考にしたり、校内研修用の資料として使用したりするなど、児童生徒や学校、地域の実態に応じて活用ください。各学校で行われる道徳科の授業が、児童生徒とともに考え、議論し、楽しむ授業となることを期待しています。

熊本県教育委員会

※道徳科授業力向上手引書を
熊本県教育委員会ホームページに掲載しております。



令和5年3月 熊本県教育委員会

©2010熊本県くまモン



目的

授業づくりの手順が分かる

流れ

1 道徳科授業力向上手引書をもとに授業づくり手順を確認（10分）

2 授業づくりステップシートに沿って
中心発問づくりの演習（30分）

※道徳科授業力向上手引書・学習指導要領解説を使用



1 道徳科授業力向上手引書をもとに授業づくりの手順を確認 (10分)

授業づくりのRPDCA



令和5年3月 熊本県教育委員会

©2010熊本県くまモン



授業づくりは、何からはじめたらいいのだろう。

道徳科授業力向上手引書を基に、授業づくりの手順を確認しましょう。



指導の意図が明確になっていく

内容項目
(道徳的価値)

児童生徒
の実態

教材の活用

①内容項目や道徳的価値の確認

②指導の要点等をもとにした児童生徒の実態把握

③教材の活用

上に示した道徳科のお団子は一番上の**内容項目**から食べていきましょう。

内容項目→**児童生徒の実態**→**教材の活用**、この手順を大切に道徳科の授業づくりを行いましょう。



1

内容項目
(道徳的価値)

2

児童生徒
の実態

3

教材の活用



内容項目をもとに
児童生徒の実態把握を行う

① 道徳的価値を確認する

学習指導要領解説（特別の教科 道徳編）の内容項目のページで道徳的価値を確認しましょう。



1

内容項目
(道徳的価値)

2

児童生徒
の実態

3

教材の活用



内容項目をもとに
児童生徒の実態把握を行う

② 内容項目の概要や指導の要点を確認する

ねらいとする道徳的価値について
どのようなことを指導するのか理
解するために、**内容項目の概要**や
指導の要点を読みましょう。



1

内容項目
(道徳的価値)

2

児童生徒
の実態

3

教材の活用



内容項目をもとに
児童生徒の実態把握を行う

③ 児童生徒の実態をもとに本時で考えさせたいことを決める

指導の要点を確認しながら、ねらいとする道徳的価値についてこれまでどのような指導を行ってきたか、その結果としての児童生徒のよさや課題を確認し、本時で考えさせたいことを決めましょう。



©2010熊本県くまモン

1

内容項目
(道徳的価値)

2

児童生徒
の実態

3

教材の活用

こんなことを
考えさせたい

こんなことに
気付かせたい



教材を吟味し
授業のねらいと展開を考える

① 教材を吟味する

指導の意図、児童生徒の実態をもとに、教材のどの場面を取り上げて話し合うのかを考えます。

1

内容項目
(道徳的価値)

2

児童生徒
の実態

3

教材の活用



Plan

教材を吟味し
授業のねらいと展開を考える

② 本時のねらいを決める

教材吟味で話し合いたいと考えた場面が
ねらいにつながります。

() の学習を通して

() 判断力・心情・実践意欲・
態度を育てる

1

内容項目
(道徳的価値)

2

児童生徒
の実態

3

教材の活用



教材を吟味し
授業のねらいと展開を考える

② 本時のねらいを決める

教材吟味で話し合いたいと考えた場面が
ねらいにつながります。

(〇〇の気持ちを話し合う) 学習を通して

(〇〇に気づき、〇〇しようとする) 判断
力・心情・実践意欲・態度を育てる

1

内容項目
(道徳的価値)

2

児童生徒
の実態

3

教材の活用



教材を吟味し
授業のねらいと展開を考える

③ 中心的な発問から考える

教材文の考えさせたい部分（ねらいの学習活動の部分）を中心的な発問にするとよいでしょう。

1時間の授業の展開を考える際は、「導入」からではなく「展開」の中心的な発問から考えます。

2 授業づくりステップシートに沿って中心発問づくり (目安30分)



2 授業づくりステップシートに沿って中心発問づくり（目安30分）

※ 学校の実情に応じて、1つ選択して行ってみてください。

（例1）「ネット将棋」（中学校1年）の授業づくり

（令和6年度 道徳教育パワーアップ地区別研修会演習で実施）

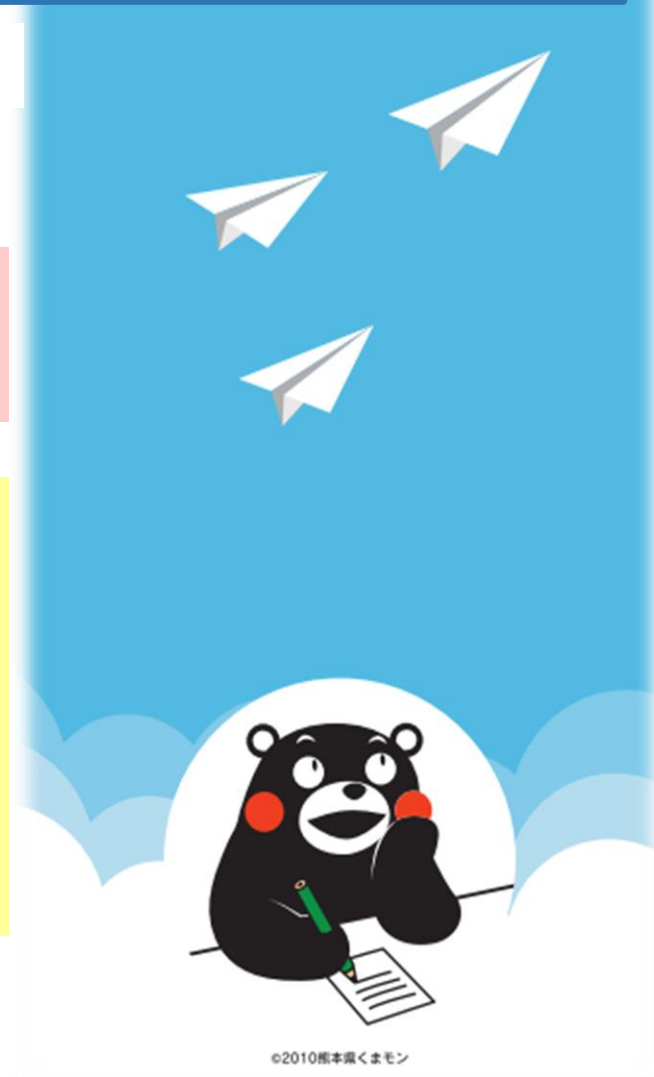
（例2）

年間指導計画を確認し、今後実施予定の道徳科の授業づくり

※授業づくりは、学年部で、一人で、様々な形態での実施が考えられます。

※考えた授業を、実際に行った後に下記のような視点で振り返りを行い、今後の授業づくりに生かしていくことも考えられます。

- ・授業を行ってよかった点、難しかった点
- ・難しかった点について、どのように改善したらよいか



学年：中学校 1 年生

教材：ネット将棋

内容項目：

自律の精神を重んじ，自主的に考え，判断し，誠実に実行してその結果に責任をもつこと。



道徳科のおだんごの手順で授業づくりに
チャレンジしましょう！



授業づくりステップシート

内容項目
(道徳的価値)

内容項目，道徳的価値を学習指導要領解説で確認

児童生徒
の実態

- ① 道徳的価値に関する児童生徒の実態は？（指導の要点を参考に）
- ② この授業でこんなことを考えてほしい，こんなことに気付いてほしい

教材の
活用

教材を吟味

・考えさせたいところに線を引きながら ・どのように活用し，どのような学習を行うのか考えながら

ねらい

() 学習（活動）を通して
() 判断力・心情・実践意欲・態度を育てる

中心的な発問

1

内容項目
(道徳的価値)

児童生徒・・・
自らが道徳性を養うための
手掛かり

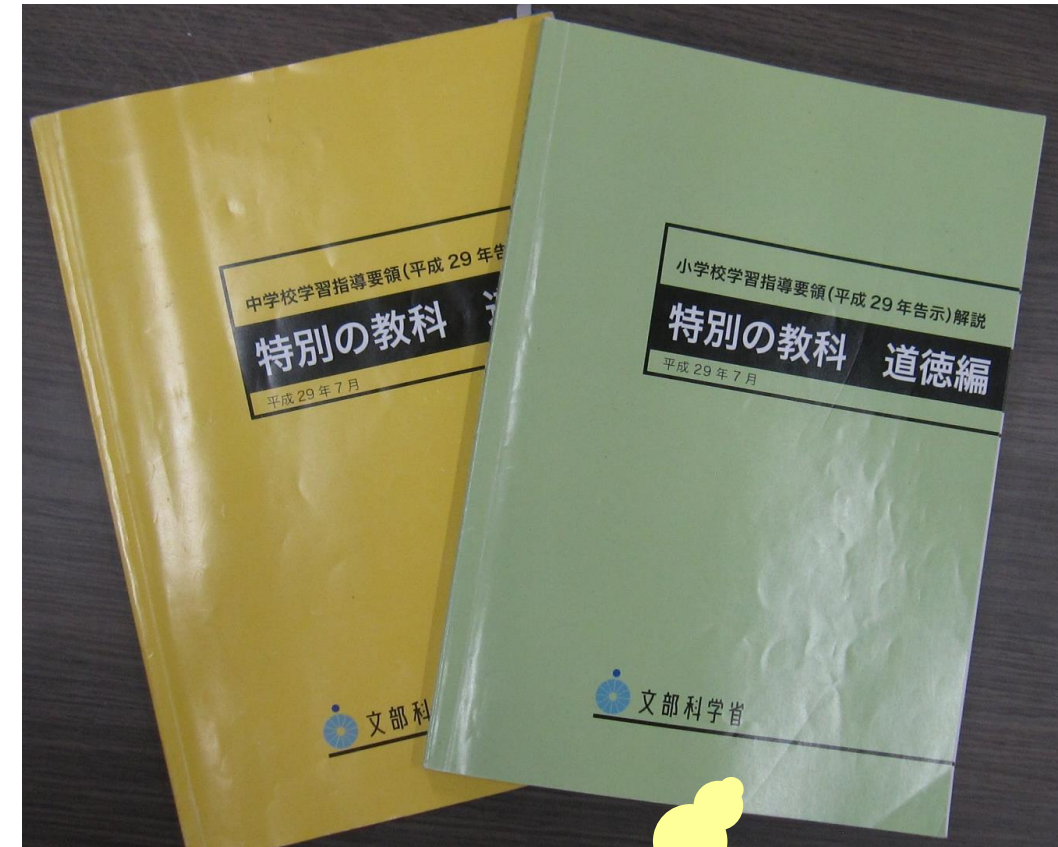
2

児童生徒
の実態

教師・・・・・・・・
道徳性を養うための手掛か
りと同時に授業づくりの
手掛かり

3

教材の活用



まずは、
学習指導要領解説の
内容項目を読むことから
はじめてください。